

第 I 編 愛知の自然のなりたち

第 1 章 愛知の大地

第 1 節 愛知の位置と地形	4
1 位置	4
2 地形の特徴	4
3 各地形の特徴	
－山地～平野～河川～海－	5
第 2 節 愛知の地質	
－地盤を構成する古い地層－	18
1 日本列島の中の愛知	18
2 地球科学のミニ研究史	20
3 古生代	
－大陸の縁辺にあった愛知－	21
4 中生代～新生代古第三紀	
－激しいマグマ活動と 引き裂かれる大地－	28

第 2 章 愛知の気候

第 1 節 愛知の気候の特徴と四季	40
1 世界の中でみる愛知の気候	40
2 日本における愛知の気候	44
第 2 節 地球温暖化とその影響	53
1 世界の気候変動と地球温暖化	53
2 愛知の気候変動	58
第 3 節 愛知の豪雨	
－伊勢湾台風と東海豪雨－	60
1 愛知の豪雨	60
2 伊勢湾台風による 豪雨とその影響	60
3 東海豪雨による豪雨とその影響	67
第 4 節 愛知の雪	73
1 統計値でみる愛知の雪	73
2 愛知に雪が降る気圧配置	75
3 雪に関する典型的な事例	77



第3章 愛知の生物

第1節	愛知の植物	80
1	自然環境	80
2	種類数	89
3	植物相の特徴	90
4	地域の植物	148
5	おもな植物群落	157
第2節	愛知の脊椎動物	162
1	愛知にはどんな動物が 棲んでいるのか	162
2	河川の動物	162
3	平野の動物	173
4	丘陵地の動物	184
5	山地の動物	196
6	半島の動物	201
7	海の動物	202
8	人家近くに棲む動物	205
第3節	愛知の昆虫	208
1	愛知の昆虫相	208
2	山の昆虫	212
3	里山の昆虫	215
4	水辺の昆虫	226
5	草地の昆虫	230
6	家のまわりの昆虫	232
7	校庭の昆虫	237
第4節	愛知の貝類	246
1	海の貝類	246
2	感潮域（汽水域）の貝類	256
3	淡水に棲む貝類	259
4	陸に棲む貝類	265

第4章 愛知の自然の昔と今

第1節	日本が熱帯だったころ —1,600万年前の海—	278
1	知多地域—師崎層群	278
2	西三河地域—岡崎層群	286
3	犬山・瀬戸・豊田地域	288
4	東三河地域—設楽層群	289
5	中新世の古地理変遷	298
第2節	移り変わる堆積盆地 —数百万年前の川が運んだ地層—	300
1	東海層群とは	300
2	尾張北東部の東海層群	301
3	知多地域の東海層群	304
4	東海層群の対比と堆積環境	306
5	東海層群の古生物	311
第3節	氷期と間氷期とのほさま —第四紀の地層と生き物—	319
1	第四紀とは	319
2	前期更新世の地層	320
3	前期～中期更新世の地層	322
4	中期更新世の地層と生き物	323
5	後期更新世の地層と生き物	328
6	最終氷期～完新世の地層と 生き物	331
第4節	縄文海進と平野の形成	336
1	日本の縄文時代	336
2	海水準の上昇と 愛知の考古遺跡	336
3	沖積平野の面積の増大	338
4	矢作川中流域埋没林	340
第5節	ヒトと自然との交渉史 —遺跡発掘の現場から—	343
1	弥生時代	343
2	古墳時代の小区画水田	349
3	古代の塩作り	350
4	中世	352
5	近世	356

第Ⅱ編 愛知の自然と人々

第1章 愛知の地学誌

第1節	特徴的な地形・地質	364
1	愛知県自然環境保全地域	364
2	天然記念物・名勝	366
3	そのほかの地形・地質	380
第2節	大地のめぐみ	382
1	金属鉱物	382
2	非金属鉱物・石材など	387
3	温泉	389
第3節	化石研究史	391

第2章 愛知の考古遺跡に関わる 自然科学的アプローチ

第1節	科学的アプローチの 導入と方法	396
第2節	古生物	398
1	昆虫化石	398
2	珪藻分析	403
3	プラントオパール	408
4	樹種・種子	409
5	花粉分析	412
6	貝類	414
7	骨	414
第3節	地層及び地形	417
1	表層地形解析	417
2	ボーリング試料の解析	418
3	火山灰層	420
4	地震痕	423
第4節	年代論 放射性炭素年代測定 (^{14}C) 法	426
第5節	ケミカルアプローチ	428
1	蛍光X線分析	428
2	鉄滓の分析	433
第6節	岩石や鉱物の分析 —胎土分析—	435

第3章 地震とその災害

第1節	愛知県周辺の地震と活断層	438
1	海溝型地震と直下型地震	438
2	愛知県周辺の活断層	443
第2節	愛知県の歴史地震	451
1	江戸時代中期 (18世期)以前の地震	451
2	江戸時代後期 (19世期)の地震	460
3	明治～昭和の地震	465

第4章 自然と人の営み

第1節	人々のくらしと気候	480
第2節	愛知でみられる都市の気候	481
1	県内の温度分布 —都市と農村の気候の違い—	481
2	土地被覆と土地利用の変化	483
第3節	日向村と日陰村の気候	489
1	県内の気候地名とその分布	489
2	旧額田町(岡崎市額田地区) での気候観測の例	489
3	小気候の違いによる 生活の違いと移り変わり	492
第4節	川と人の営み	492
1	愛知を流れる川のめぐみ	492
2	川との闘い —暮らしを守る知恵—	494
3	伊勢湾台風と 東海豪雨による水害	496

第5章 近世・近代の土地開発 と日記にみる自然災害

- 第1節 近世・近代の土地開発 …… 518
 - 1 江戸時代の土地開発 …… 518
 - 2 明治時代の土地開発 …… 521
 - 3 忘れられた日本の景観
－鳥畑－ …… 526
- 第2節 元禄時代の自然災害
－『鸚鵡籠中記』より …… 530
 - 1 『愛知県災害誌』による
災害記録 …… 530
 - 2 『鸚鵡籠中記』記載の地震 …… 531
 - 3 『鸚鵡籠中記』記載の雷 …… 535
 - 4 『鸚鵡籠中記』記載の火事 …… 536
 - 5 『鸚鵡籠中記』記載の風水害 …… 537

第6章 近世尾張・三河の山、平野、 海を結ぶ交通系と町

- 第1節 近世の街道、町と湊 …… 540
 - 1 交通路とその結節点
としての“町” …… 540
 - 2 「共武政表」による明治初年、
愛知県下の市街地 …… 541
- 第2節 地形と街道 …… 544
 - 1 平野の地形と街道 …… 544
 - 2 山地の地形と街道 …… 545
- 第3節 尾張の街道、川湊の概観 …… 547
 - 1 東海道と佐屋街道 …… 547
 - 2 尾張の主要な街道と川湊 …… 548
 - 3 外国人の通った
美濃街道と東海道の記録 …… 550
- 第4節 中馬街道と矢作川・豊川の舟運… 553
 - 1 中馬街道と中馬輸送 …… 553
 - 2 矢作川・豊川の川湊と舟運 …… 556

- 第5節 地籍図に描かれた町と湊 …… 557
 - 1 新城と上津具
－中馬街道の拠点 …… 557
 - 2 尾張、三河の湊 …… 562
- 第6節 近代化の試みと挫折 …… 566
 - 1 熱田湊から名古屋港へ
－近代港への脱皮 …… 566
 - 2 三河地方における鉄道敷設の
試みと挫折 …… 569

第7章 残したい貴重な動植物

- 第1節 愛知の絶滅危惧植物 …… 574
 - 1 自然環境と植物相の特徴 …… 574
 - 2 絶滅危惧種の種類数 …… 574
 - 3 絶滅危惧種に至った原因 …… 582
 - 4 保全したい植物群落 …… 594
- 第2節 愛知の脊椎動物 …… 597
 - 1 多様性と注目すべき野生動物 …… 597
 - 2 愛知の外来動物の現在 …… 603

付録 CD-ROM の紹介 …… 619

引用文献

あとがき

執筆分担

協力者一覧

愛知県史編さん関係者名簿